

現代の家族と子育てを考えるワークショップ（第8回）

近年、若者による「人間を“もの”のように扱う」犯罪を時々見聞きするようになりました。目を疑うような事例が散見されます。また、人付き合いが苦手な若者も増加しています。教育における大きな問題です。人格的な発達には「知的発達」と「感性的発達」の2つの側面があります。上記の問題は「感性的発達」の不全によって生じていると思われます。背景には、子どもたちが成長する環境である家庭・学校・社会の変化があるでしょう。

今回は、子どもたちの「豊かな感性」を育てるためにはどうすればいいのか、を参加者の皆さんと一緒に考えたいと思います。感性の発達には、発達段階に応じた課題があります。発達段階を「乳幼児期」「学童期」「思春期」の3つの時期に大きく分けて、どの時期にどういう配慮が必要なのかを検討したいと思います。ぜひご参加ください。

テーマ 子どもたちの豊かな感性をどう育てるか

講師 不登校支援ネットワークスタッフ

豊永亨輔（学校心理士） 竹下 薫（臨床心理士） 他

主催：不登校支援ネットワーク

対象：保護者。教育・福祉・心理など、対人援助職の方。
興味のある方。40名程度。

日時：2018年2月17日（土）13:30～16:30

場所：熊本市国際交流会館 大広間A（5階）

会費：500円（資料代等）

お申し込み：(1)(2)どちらかの方法でお申し込みください。（電話による受付はできません。）

(1) メール：下記ホームページの「申し込み専用フォーム」に入力し、送信してください。

(2) FAX：096-248-7209

①氏名* ②TEL/FAX* ③メールアドレス* ④所属 ⑤年齢（*必須）をご記入ください。

様式は自由ですが、FAX用紙を下記ホームページからダウンロードすることもできます。

*申し込み多数の場合には定員に達した段階で受付終了とさせていただきます。

お問い合わせ

メール：下記ホームページの「お問い合わせフォーム」より入力・送信してください。



不登校支援ネットワーク <http://sldn.net/index.php?topic=shien>

不登校支援ネットワークは宗教法人真言寺のボランティア外郭団体です。不登校やひきこもりになっている青少年への援助ならびに、教育・福祉・医療などの専門職のサポート、新しい視点の回復プログラムの研究開発などの活動を行うことを通して、社会・教育・福祉に貢献することを目的としています。（代表：豊永亨輔）